

# 人民币週間レポート

2026年3月27日発行

みずほ銀行（中国）有限公司  
中国為替資金部

MIZUHO 瑞穂銀行

# 【人民元為替概況】

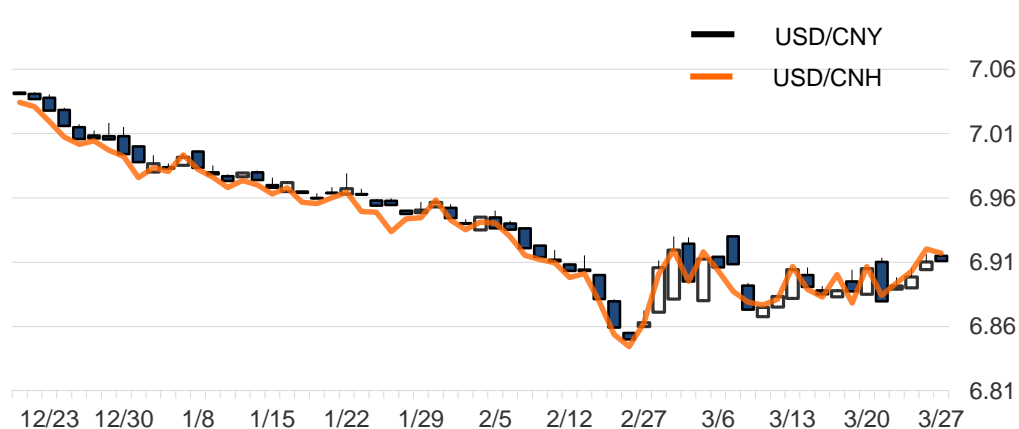
## 回顧: USDCNYは週前半に一時6.87台まで下落するも、週後半にかけて上昇し6.91台まで反発

- ドル人民元(USDCNY)は23日、6.91ちょうど近辺でオープン。海外時間にトランプ米大統領よりイランとの協議について、イランへのエネルギー関連施設への攻撃を5日間延期することが発表されると、原油価格下落に伴い全般的なドル売りの流れから6.87台まで下落。24日は6.88台でオープン後、ドル高人民元安の流れに6.89台まで上昇。翌25日は当初3月末を予定していたトランプ米大統領の訪中日程が、足元のイラン情勢を踏まえ5/14-15日に延期されることが発表されるも、市場への影響は限定的。USDCNYはじりじりと上昇し6.90台をつけた。26日はイラン情勢を巡り、停戦合意への期待感が剥落する中、じりじりとドル買いが進行し、6.91台を回復。27日午前11時時点では6.91台前半で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は23日、4.33台でオープン。海外時間にイラン情勢を巡るヘッドラインが伝わると、ドル円下落を横目にJPYCNYは4.35近辺まで上昇。24日はドル円がじりじりと上昇し159円台に乗せる中、JPYCNYも4.33台まで下落。25日は米国とイランの停戦協議を巡り、米国側は進展を強調するもイラン側は応じない構えを見せており、ドル円が続伸する動きにJPYCNYは4.32台まで下落。26日は4.33近辺で方向感なく推移した。27日午前11時時点では4.33台で推移している。

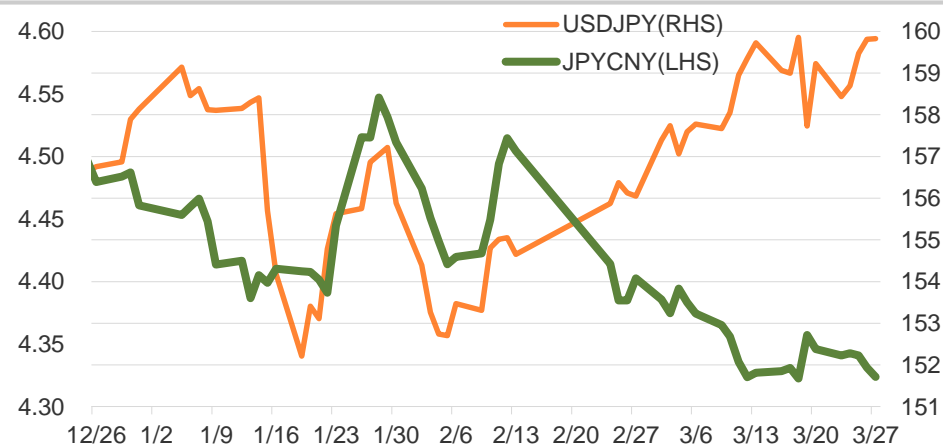
## 見通し: 引き続きイラン関連のヘッドラインに振らされる展開を予想

- 米国とイランの停戦協議が難航する中、市場は依然として不安定な状況が続く。人民元相場についても、連日イラン関連のヘッドラインに振らされる展開が続き、明確な方向感が見出しづらい状況。来週も引き続きイラン情勢次第の相場付きが継続するものと想定され、報道等には注意したい。
- 一方、今後のFRBの政策変更に関しては、足元で利上げを織り込んでいる状況。原油高を見込んだ米国のインフレ懸念が背景にあるものとみられ、こちらもイラン情勢次第ではあるものの、利上げ期待が高まる流れとなれば人民元相場への影響も大きくなると思われる。また来週は3日に米3月雇用統計が発表される予定となっており、弱い結果となればFRBの利上げ/利下げ期待に変動がある可能性もあるため、引き続き動向を注視していきたい。

### USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



### JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



# 【人民元金利概況】

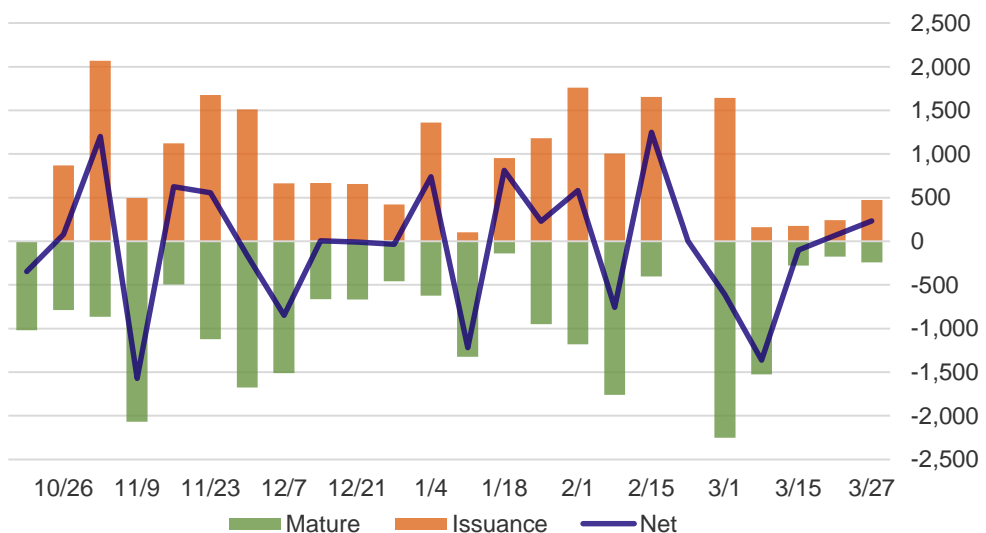
## 回顧: 債券市場は中東情勢を巡る懸念の高まりを背景に金利低下基調

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計4,742億元の資金供給を実施。加えて25日には1年物MLFにより5,000億元の資金供給オペを実施。満期到来分とネットでは2,819億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は、来週に四半期末を控えて資金調達需要が高まる場面が見られたものの、今週後半にかけてPBOCが大口径資金供給オペを実施する中、流動性は潤沢な状況が継続。O/N金利は1.3%台で安定推移。
- 債券市場は、イラン情勢を巡る懸念を背景に株式市場が上値重く推移する中で底堅く推移し、全期間で金利低下。2年債利回りは1.30%近辺、5年債利回りは1.54%近辺、10年債利回りは1.81%付近にて推移。

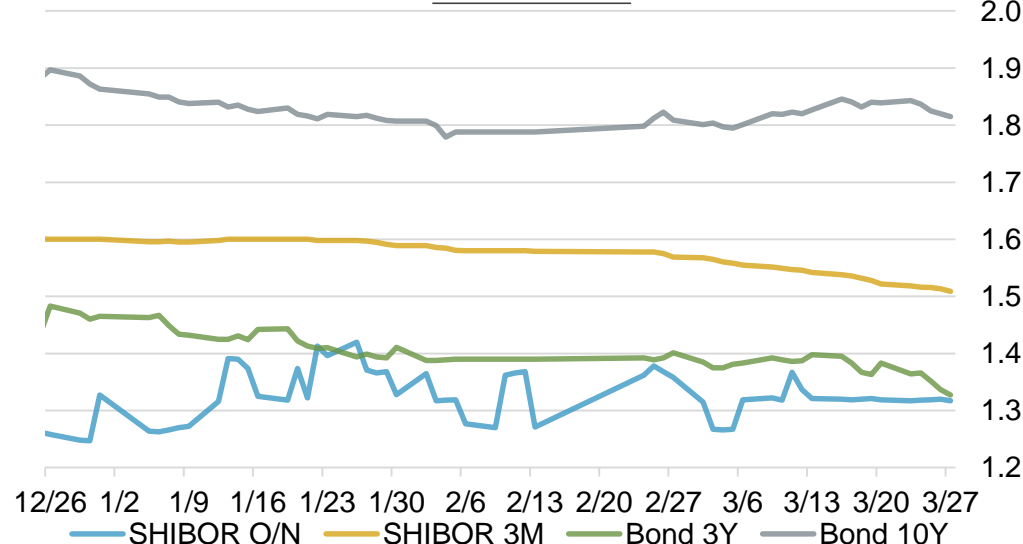
## 見通し: 来週は四半期末越えのタイミングにつき一時的な短期金利上昇には警戒

- 来週は四半期末を跨ぐため、一時的に資金需要が高まり、金利上昇する展開には留意が必要であるものの、総じて安定した資金流動性が維持されると想定されており、短期金利は引き続き低位安定推移を見込む。
- 債券市場に関しては、米国とイランの停戦協議が難航する中、依然として不透明感が強く、株式市場が下落基調となれば、引き続き金利低下圧力がかかる可能性がある。一方で、原油価格上昇に伴うインフレ懸念の高まりから金利上昇の動きにも警戒が必要であるため、両サイド留意して臨みたい。
- 来週は31日に中国3月製造業/非製造業PMIが発表される予定。一方、米国側からは3日に米3月雇用統計が発表される予定となっている。

Injection of Repo/Reverse Repo (Total per week) (RMB Bio)



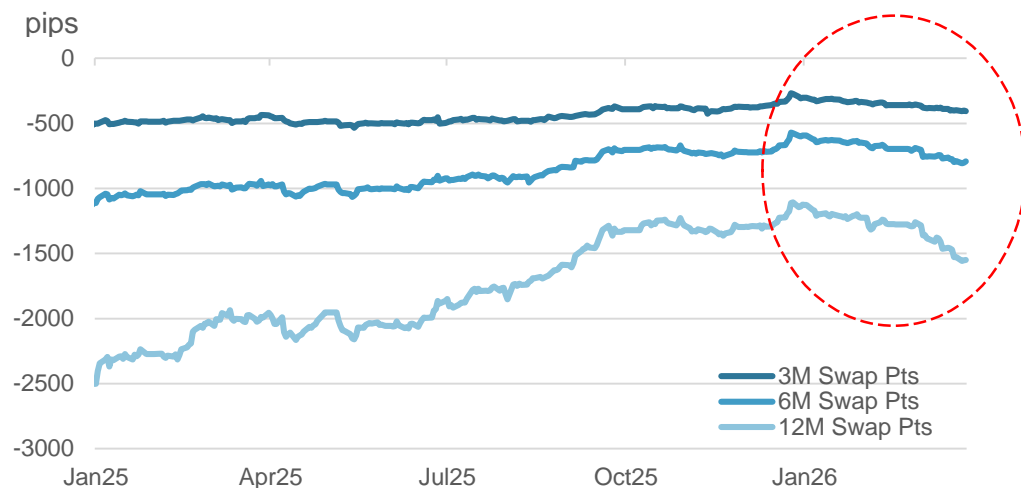
Interest Rate (%)



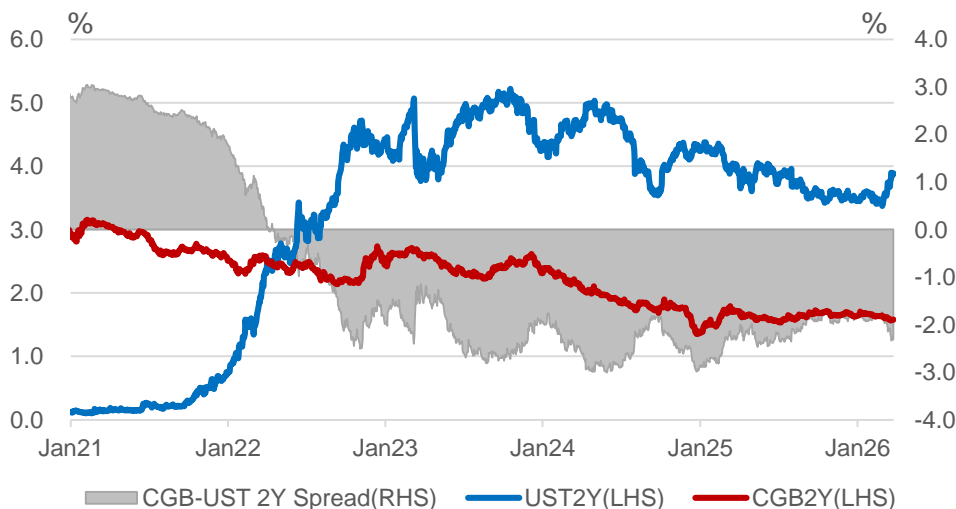
# 【TOPICS】ドル人民元のスワップポイントが拡大

- 2026年に入り、ドル人民元のスワップポイントが拡大傾向にある。特に3月以降はイラン情勢の緊迫化を受けた米金利上昇や、原油高に伴うインフレ懸念の高まりによるFRBのスタンス変化。具体的には次の政策変更が従来通り利下げではなく、利上げとなる可能性について、市場が急速に意識し始めたことなどが背景にあると思われる。かかる状況下、足元で米中金利差が拡大したことを受け、ドル人民元のスワップポイントについてもディスカウント幅(マイナス幅)が拡大。
- ドル人民元のスポットレートが元高基調で推移している中、上記スワップポイントの変動もあり、スポットレートにスワップポイントを加味した先物レートも元高水準となっていることから、引き続き動向を注視していきたい。

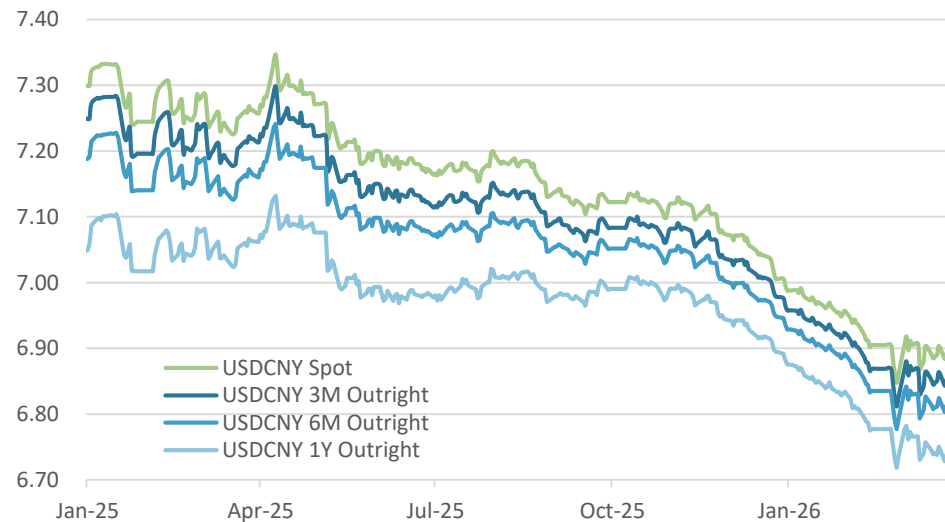
ドル人民元スワップポイント推移



米中金利差推移



ドル人民元先物レート推移



# 【マーケットデータ】

## 【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
3/23	6.9101	6.9130	6.8780	6.9062	6.9041
3/24	6.8890	6.8978	6.8810	6.8877	6.8943
3/25	6.8900	6.9050	6.8823	6.8977	6.8911
3/26	6.9043	6.9158	6.9000	6.9041	6.9056
3/27	6.9150	6.9163	6.9090	6.9105	6.9141

## 【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
3/23	6.9058	6.9185	6.8776	6.8841	6.9163
3/24	6.8841	6.9050	6.8826	6.8938	6.8945
3/25	6.8937	6.9093	6.8840	6.9028	6.8943
3/26	6.9027	6.9229	6.9024	6.9203	6.9091
3/27	6.9203	6.9230	6.9156	6.9171	6.9184

\*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

## 【SHIBOR FIXING(%)】

	3/23	LOW	HIGH	3/27
ON	1.3170	1.3170	~	1.3170
1M	1.5095	1.4985	~	1.4985
3M	1.5182	1.5090	~	1.5090
6M	1.5290	1.5205	~	1.5205
1Y	1.5485	1.5405	~	1.5405

## 【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.9101	6.9163	6.8780	6.9105
100JPY/CNY	4.3365	4.3489	4.3205	4.3237
EUR/CNY	7.9835	8.0112	7.9405	7.9639
HKD/CNY	0.88209	0.88358	0.87813	0.88234
GBP/CNY	9.2181	9.2484	9.1803	9.2214

## 【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	159.16	159.98	158.02	159.81
EUR/USD	1.1551	1.1640	1.1485	1.1527
EUR/JPY	184.09	184.60	183.20	184.22
GBP/USD	1.3347	1.3479	1.3257	1.3330
AUD/USD	0.7018	0.7062	0.6872	0.6886

(Bloomberg)

## ご留意事項

### ・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム  
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行